

2023 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2023 年 12 月 25 日（月）17 時 00 分～17 時 30 分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長、地域協働局長、経済観光局長、都市局長、建築住宅局長
議題	人口減少社会への対応
提案概要	<p>○全国的に人口減少社会が到来しているなか、神戸市においてもこのトレンドの継続は避けられないものの、少しでも減少幅を抑制し、また一方で人口減少社会に適応し、まちの価値・くらしの質を高める施策について総合的に推進していくことを提案。</p> <p>○特に、オールドタウンへの対応にあたっては、将来人口推計の活用をはかるなど、精緻なデータ分析・EBPM（エビデンスに基づく政策立案）を推進していく。</p> <p>○対応にあたっては、 ＜若年層をターゲットとしたライフステージに合わせた施策＞ ＜オールドタウンへの対応＞ の2点を重点的な切り口として以下の提案を行った。</p> <p>＜ライフステージに合わせた施策＞</p> <ul style="list-style-type: none">・神戸市の人口動態の課題である、大学卒業後の就職、結婚、子育て期の転出超過傾向に対して引き続きアプローチする。・市内中小企業に勤務する若年就職従業員の住宅手当に上乘せ補助を行う中小企業住宅手当等補助を新設し、若者の市内就職を促進することで、卒業時の転出超過を抑制する。・こうべぐらし応援補助金「住みかえーる」によって結婚期・子育て期の住み替え支援を行うことで、郊外団地の活性化や、親子近居同居・Uターン促進に寄与する。 <p>＜オールドタウンへの対応＞</p> <ul style="list-style-type: none">・2022 年 6 月より包括連携協定を締結している独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構）との連携を引き続き強化していく。

	<ul style="list-style-type: none"> ・オールドタウン化しつつある郊外団地活性化のため課題抽出を行い、必要な対応策を講じる。 ・坂が多いまちということが不便な地域という印象だけにならないよう、坂が多いということを肯定的に捉え、坂の魅力を発信する方策について提案。
<p>会議結果 (主な意見等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <p>○今後の検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <p><ライフステージに合わせた施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業住宅手当等補助については、若年層の実感が得られる支援規模となるよう、補助率や上限額を適切に設定する。 ・こうべぐらし応援補助金「住みかえーる」については、制度開始から一定の年数が経過しており、実績や効果を見極め、必要に応じて制度改編や見直しを行う。 <p><オールドタウンへの対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・UR 都市機構との連携は一層強化していく。 ・坂が多いまちについては、行政発信だけでなく民間を巻き込んだブランディング策を検討していく。また、神戸の坂道の価値を高めるため、坂道の補修、手すりやベンチの新設や補修などの環境改善を実施する。